

番号	プログラム	留学先（機関）	対象学部・学科・コース	対象 年次	参加 学生 人数	留学期間	プログラムの目的・内容	単位 認定	単位認定の方法	単位 認定 者数	備考
1	ダラム短期留学（春期コース）	イギリス （帝京大学ダラム キャンパス）	人文社会学部人間文化学科、経営 学科、観光経営学科、児童学科	1～3	①0 ②1	①（4か月）2025年 4月2日～2025年7月 22日 ②（5か月）2025年 4月2日～2025年8月 28日	【目的】英国留学を通して国際性豊かな「人間力」を身に付ける。 【内容】英国ダラム大学内の「帝京大学ダラムキャンパス」への約4か月から5 か月の留学プログラム。大学内の4つのカレッジ（寮）に所属して生活。レベ ル別の英語クラスで英語を学び、観光名所で英国文化や歴史に触れる。	あり	ダラムキャンパスでの単位取得を読み 替える。	1	事前事後にTOEIC試験 を受験する。
2	ダラム短期留学（秋期コース）	イギリス （帝京大学ダラム キャンパス）	人文社会学部人間文化学科、経営 学科、観光経営学科、児童学科	1～3	①1 ②4	①（4か月）2025年 8月29日～2025年 12月16日 ②（5か月）2025年 8月29日～2026年1 月21日	【目的】英国留学を通して国際性豊かな「人間力」を身に付ける。 【内容】英国ダラム大学内の「帝京大学ダラムキャンパス」への約4か月から 約5か月の留学プログラム。大学内の4つのカレッジ（寮）に所属して生活。レ ベル別の英語クラスで英語を学び、観光名所で英国文化や歴史に触れる。	あり	ダラムキャンパスでの単位取得を読み 替える。	5	事前事後にTOEIC試験 を受験する。
3	ホリデー留学	イギリス （帝京ロンドン学 園、帝京大学ダラム キャンパス）	全学部学科コース	1～3	13	2026年3月4日～ 2026年3月20日	【目的】英国の文化に触れ、現地で集中的に英語によるコミュニケーションを 実践することで、異文化への理解を深め、自ら学ぶ姿勢を身に付ける。 【内容】英国内の帝京大学グループ校にて実施。レベル分けされたクラスで授 業が行われた。ロンドン市内の観光地を巡るアクティビティもあり。	あり	授業への協力度、積極性、アクティビ ティでの態度、帰国後のレポートによ り総合的に判断する。	13	
4	ランシット大学理学療法研修	タイ王国 （ランシット大学）	健康メディカル学部理学療法学科	4	8	2025年9月7日～ 2025年9月16日	【目的】タイの文化と理学療法教育、理学療法提供場面の見学を行い、他国の 生活、理学療法について学ぶ。 【内容】提携校のランシット大学にて解剖実習などの理学療法授業に参加す る。病院見学、地域訪問で現地医療を学び、マーケットを訪問する。	あり	事前事後研修への参加、現地でのプレ ゼンテーションなどにより総合的に判 断する。	8	ランシット大学生来日 時にも対応する。
5	デンバー研修（AT）	米国 （北コロラド大学）	人文社会学部経営学科トレー ナー・スポーツ経営コース、 ヒューマンケア学部柔道整復学 科、鍼灸学科、健康医療スポーツ 学部柔道整復学科、医療スポーツ 学科トレーナー・スポーツコース	2～3	31	2026年2月24日～ 2026年3月3日	【目的】米国でのアスレティックトレーニングの現状を把握し理解する。米国 の文化に触れて国際的な教養を深める。 【内容】提携校の北コロラド大学にてアスレティックトレーニングの研修を行 う。デンバー市内のAT関連施設や観光地も巡る。	あり	事前研修への参加、帰国後のプレゼン テーション及びレポート作成。	31	
6	デンバー研修（PT）	米国 （レジス大学）	健康メディカル学部理学療法学 科、健康医療スポーツ学部リハビ リテーション学科理学療法コース	2～3	30	2026年2月23日～ 2026年3月2日	【目的】米国での理学療法の現状を把握し理解する。米国の文化に触れて国際 的な教養を深める。 【内容】提携校のレジス大学にて理学療法の研修を行う。デンバー市内のクリ ニックや観光地も巡る。	あり	事前研修への参加及びプレゼンテー ション、帰国後のプレゼンテーション 及びレポート作成。	30	
7	ロサンゼルス救急救命研修	米国	健康メディカル学部医療科学科救 急救命士コース、健康医療スポー ツ学部医療スポーツ学科救急救命 士コース	3	25	2026年1月25日～ 2026年2月1日	【目的】米国の救急医療システムと日本の救急医療システムの違いを学ぶ。 【内容】UCLAのパラメディックスクールでの講義と実技を体験する。病院、 民間救急搬送会社、消防署の見学なども行う。	なし	なし	—	「救急用自動車同乗実 習」履修者の中から選 抜する。
8	ソウル・リハビリテーション研修	韓国	健康医療スポーツ学部リハビリ テーション学科	1～3	10	2026年3月23日～ 2026年3月28日	【目的】韓国、ソウルにおける医療・福祉を体験的に学ぶ。 【内容】東南保健大学にてリハビリテーションに係る研修を行う。韓国のリハ ビリテーション医療施設及び福祉施設を見学する。	あり	帰国後の研修報告会及びレポートにて 評価する。	—	
9	アーカンソー州立大学作業療法研修	米国 （アーカンソー州立 大学）	健康メディカル学部作業療法学科	3	6	2026年3月2日～ 2026年3月9日	【目的】提携校のアーカンソー州立大学において、作業療法教育、作業療法の 実践の場の見学を行い、米国における作業療法教育内容および作業療法実践、 作業療法に関連する制度の一端を学びます。 【内容】研修期間中、大学の授業見学、病院等の施設見学、地域での作業療法 の実践施設の見学、文化体験交流を行います。	あり	決められた日数の研修を無事に終えた 上で、研修前の準備教育、研修中の見 学などへの取り組み状況、研修後の報 告（レポート・プレゼンテーション） とし、総合して評価する。	6	

10	ベトナム・インターンシップ	ベトナム	人文社会学部経営学科、人間文化学科、観光経営学科、児童学科	2~3	8	2026年3月6日～ 2026年3月10日	<p>【目的】学生自ら企画を考え、「Japan Vietnam Festival (JVF)」において自治体PRブースを運営することにより、感性・知性そしてコミュニケーション力を高め、企画力、行動力、協調性、国際感覚を身に付ける。</p> <p>【内容】現地で観光客誘致のために豊島区と中野区のPRを行う。参加者は調査、フィールドワークに基づいてPRプランを企画し、自治体や旅行会社にプレゼンテーションをする体験型授業。</p>	あり	集中講義への参加度、フィールドワークへの貢献度、授業で提出する成果物（プレゼン資料、就業日誌、報告書）、JVFでのパフォーマンスなどにより総合的に判断する。	15	
11	オーストラリア・インターンシップ	オーストラリア	人文社会学部経営学科、人間文化学科、観光経営学科、児童学科	2~3	10	2026年2月19日～ 2026年2月28日	<p>【目的】海外の企業・団体あるいは邦人企業の海外組織での就業体験や邦人企業等との協働による海外でのフィールドワークを通して、感性・知性そしてコミュニケーション力を高め、国際感覚を身に付ける。</p> <p>【内容】現地の日系企業や豪州企業などを訪問し、ビジネスの最前線で英語で議論したりプレゼンテーションをする。</p>	あり	就業日誌、報告書、事後の報告発表、学外の実地指導者の評価、担当教員による面接などによる。	8	今年度より研修地をブリスベン市からシドニー市に変更。